

発行:(一財)國學院大學院友會
 http://www.kokugakuin.or.jp
 E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
 〒150-0011
 東京都渋谷区東四丁目12番8号
 電話 03(3400)7781(代)
 FAX 03(3400)7996
 郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 **TEL.(03)3447-1111**

■高輪・品川 営業マネージャー補佐 加藤 昌史(112期)
 ■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)



絵馬は、吉田茂穂会長
(鶴岡八幡宮宮司)の作品

秀吉と秀次のお正月

國學院大學文学部教授

矢部 健太郎 (103史・105博前史・112博後史)

昨年は、思いがけず多くの経験ができた年であった。大河ドラマ「真田丸」ではさまざまな登場人物とその配役が注目されたが、「ロス現象」ともに大きな話題となったのが豊臣政権の第二代関白・豊臣秀次の描かれ方であろう。脚本の三谷幸喜氏は、幸いにも拙著「関白秀次の切腹」(KADOKAWA)に目を通され、新たな秀吉・秀次像にもとづき、「秀次事件」を映像化された。これまでとは大きく異なる形で、かつ長時間に渡りその顛末が描かれたことは、大河ドラマ史上でも画期的であったと感じている。

秀次役の新納慎也さんは「秀次のことを愛している」と言い切る熱演で、まさにブレイクされた感がある。残酷な「殺生関白」という従来通りの描かれ方であれば、これほどの人気にはならなかったかとも思うと、私もそれなりに意義のある仕事できたといえるだろうか。新納さんとは秀次の命日である七月十五日、近江八幡で催された法要で初めてお会いし、十月十五日には渋谷キャンパスで行われたホームカミングデー「特別トーク」に、ゲストとしてお越しいただいた。四百年前の人物が取り持つ不思議な縁を感じずにはいられない。新たな年が、新納さんにとつてさらなる飛躍の年になることを祈りたい。

さて、秀吉・秀次にも一年ごとに元旦は訪れた。廷臣の長たる武家関白の地位を得た豊臣宗家は、主人である天皇家への年頭参内を行っていたが、秀吉は大坂城や京の聚楽第、後には伏見城と、重要な拠点を複数もっていた。では、秀吉はどこで年越しすることが多かったのだろうか。



矢部 健太郎 (やべけんたろう)

平成16年、國學院大學大学院文学研究科日本史学専攻博士課程後期修了、博士(歴史学)。防衛大学校専任講師を経て、國學院大學文学部教授。専門は日本中世史、戦国・織豊期の政治史・公武関係史。主著に『豊臣政権の支配秩序と朝廷』(吉川弘文館、平成23年)、『関ヶ原合戦と石田三成』(吉川弘文館、平成26年)、『関白秀次の切腹』(KADOKAWA、平成28年)など。

卿記「天正十五年(一五八七)正月一日条によれば、元日に秀次は衣冠を着し、大坂城の秀吉へ「年頭参賀」に向かったという。その場には、殿上人・諸大夫となった豊臣大名たちも参列していた。関白秀吉が元日を通常は京ではなく大坂で迎えたこと(天正十八年のみ京で越年し、元旦に参内した)、大坂城の年頭参賀であるにも関わらず武家衆が朝廷の礼服たる衣冠を着したことなどは、注目されるだろう。

対して、武家関白の「年頭参内」にも特徴がある。第一に、秀吉が関白であった天正十四、十九年までは、おおよそ正月十四日までにそれを済ませていたこと。第二に、秀次に関白職を譲った天正二十年から年頭参内は秀次が行ったが、文禄四年(一五九五)には秀吉の年頭参内も復活したこと。第三に、文禄四年以降の秀吉の年頭参内は、文禄四年三月・同五年五月・慶長二年四月・同三年四月と、大きく時期がずれ込んでいることである。

秀吉の年頭参内には、臣従した大名らが供奉することも多かった。秀吉は、大坂にあっては武家の棟梁、京にあっては関白太政大臣の立場を強調し、朝廷の都合に縛られることなく、強大な権威を見せつける「舞台」として年頭行事を十二分に活用していたのである。

あけましておめでとうございます

一般財団法人
國學院大學院友會

顧問

- 上野貞麻呂 山崎 豊彦
- 松村 博 新井さきほ
- 杉山 丈夫 大橋 純子
- 外山 勝志 宮西 惟道
- 蛭原 弘 岡崎 正継
- 安蘇谷正彦 坂口 吉一

参与

- 荻久保泰幸 真野 博
- 船田 君子 河原崎 弘
- 宇井 克彦 玉井 浩二

会長

吉田 茂穂

副会長

今井 亮 佐藤 美穂

針本 正行

常務理事

加藤 元茂

理事

秦 信行 菅野 雅雄
- 大島居信史 吉田 源彦
- 塙 東男 齋藤 大武
- 松山 文彦 中山 高嶺
- 岡田 幹雄 黒田 眞子
- 利根 康教 大平 眞実
- 大村 秀司 坂本眞佐人
- 宮崎 重廣 千野 隆司
- 中西三千代 秋元 善行
- 古屋 真弘 白川 博一
- 湯谷 昌生

監事

- 小林 英夫 角川 賢二
- 寺澤 悠

年頭にあたり

語らいを大きく羽ばたかせて

一般財団法人 國學院大學院友会 会長 吉田 茂穂



明けておめでとう

院友のみなさまには、新しきよき年をお迎えに... 益城町や熊本市内県内の被災されたみなさんをご招待して...

平成二十八年は、どんな一年であったでしょう... 熊本市はまた大分県支部でも八月頃に、山形県支部でも六月に...

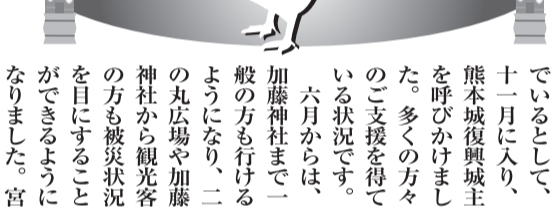
未曾有の天災から今



熊本県支部 事務局長 山本 廣勝

熊本地震など天災により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます... 七月二十六日の記者会見で、地震で被災した熊本城の天守閣を三年後までに再建し...

新年に想う



熊本地震など天災により被災されたみなさまには、心よりお見舞い申し上げます... 熊本市はまた大分県支部でも八月頃に...

熊本市はまた大分県支部でも八月頃に、山形県支部でも六月に、公益事業を計画しているとのこと... 熊本市はまた大分県支部でも八月頃に...

おめでとう (Congratulations) section with various messages and photos of a group of people in front of Kumamoto Castle.

謹賀新年 (Happy New Year) section with the organizational chart of the National Institute of Education Alumni Association and the list of members.

福井県支部

=報告=

公開講演会を開催 小笠原流宗家を講師に 『もっと日本を学ぼう』『日本の礼と心』

福井県支部では去る平成二十八年七月一日(金)午後六時から、支部総会を併せて、『もっと日本を学ぼう』『日本の礼と心』と題して公開講演会を実施いたしました。

『もっと日本を学ぼう』 公益目的事業を全国で展開

近年は総会のみで講演会の実施はありませんでした。が、今年度は久し振りの公開講演会として開催の運びとなり、本年度より就任されたた谷川支



映像を交えた小笠原先生の講演

部長が門人として所属されるご縁もあって、『弓馬術礼法小笠原流』三十一世宗家・小笠原清忠先生を講師としてお迎えいたしました。小笠原宗家は母校とも大変所縁の深い先生で、当日は先生の

福井市内他各所にも案内チラシを送付しお知らせいたしました。また、福井県教育委員会、福井新聞社、福井テレビ、FBC福井放送、FM福井、福井商工会議所、福井県弓道連盟、福井県神社庁、神道政治連盟福井県本部が後援をお引き受けくださり、広く県内に広報をさせていただきます。

なお、当日は大学より常務理事・大村秀司様、院友会本部より副会長・今井亮様にご来福いただき、無事に事業が修められたことを謝してご報告とさせていただきます。

支部分務局 新田義和(109神) 記

静岡県中部支部

=報告=

國學院大學講演会・シンポジウム 『静岡(ふるさと)をいかに創るか』

人口減少と急速な高齢化が進む中、新たな絆をいかにつなぎ、ふるさとを創ることができているのか。この主題をもとに石井研

基調講演では石井教授より、神社の維持や寺院の減少等の事例から限界集落化と宗教の課題を考え、住民の意識や生活構造の変化が要因であることを指摘された。

また、米食の減少や正月の用意をしない家庭が増えていること、米食の減少や正月の用意をしない家庭が増えていること、米食の減少や正月の用意をしない家庭が増えていること。

石井教授は総括として、地域をどのように「ふるさと」にしていくかが地域創生の鍵。家庭が年々行事を保持できなくなっている中で神社、寺院の人々をつなげる役割が期待される、団塊の世代が八十代を迎えて地元に戻ってきた時、どのような受け皿を作ることができるとまとめた。

今回の講演会・シンポジウムを通じて、地域社会をどう再構築していくかが地域にとって重要であることがあらためて確認でき、今後、どのように対応していけばよいのかを考える有意義な機会となった。

支部分務局 小杉明史(99史) 記

平成28年度 國學院大學院友学術振興会 公開講座

「國學院の古典」のご案内

國學院大學で学位を得た先生方の会である「院友学術振興会」が、古事記・万葉集・源氏物語・神道学・中国文学・国語学…と、さまざまな分野から「國學院の古典」とは何か、を講義します。今年が20回目。

*それぞれが独立した講座です。

Table with 6 columns: Date (平成29年1月), Day, Topic, Speaker, etc. Topics include: 古事記, 万葉集, 中国文学, 国語学, 神道学, 源氏物語.

- 講演会場: 院友会館3階 大会議室
定員: 75名(各日)
受講料: 1日/1,000円(税込)
主催・共催: 國學院大學院友学術振興会(協力団体) 一般財団法人國學院大學院友会
後援: 國學院大學



昨年度の古事記の講座より

お申込: お電話、FAXにてお申し込みください。お申込が済み次第、受講券と振込用紙をお送りします。なお、既に定員に達している講座もございます。あらかじめご了承ください。

①お名前(ふりがな)②お電話番号③ご住所・〒④受講希望日 を明記してください。【郵便振替口座00190-9-11208 名義:一般財団法人國學院大學院友会】

お申込み・お問合せ先: 一般財団法人國學院大學院友会

〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8

E-メール: inyuukai@kokugakuin.or.jp TEL: 03-3400-7781/FAX: 03-3400-7996

人口減少と急速な高齢化が進む中、新たな絆をいかにつなぎ、ふるさとを創ることができているのか。この主題をもとに石井研

また、米食の減少や正月の用意をしない家庭が増えていること、米食の減少や正月の用意をしない家庭が増えていること。

神奈川県中地区院友会 お知らせ

“前田監督からお話しをうかがう集い”のご案内

日時: 平成29年2月12日(日) 14:00~18:00
会場: グランドホテル神奈中一平塚一 神奈川県平塚市八重咲町6-18 (JR平塚駅南口徒歩3分)

内容: 第1部: 公開講演会(無料) 14:00~15:30 テーマ=“箱根伝の応援が10倍楽しくなる”話(予定) 講師=國學院大學陸上競技部監督 前田康弘氏

※一般公開です。ご家族、高校生も、駅伝ファンのかた必聴です。

第2部: 院友会懇親会(会費6,500円) 16:00~18:00 ※院友、若木育成会会員、國學院大學学生(第1部、第2部 いずれかのみ参加でも可)

主催: 神奈川県中地区院友会
申込・問合せ: 神奈川県中地区院友会事務局 池邊史郎(79文) 0463-82-7784(TEL・FAX)まで。

申込締切: 平成29年1月20日(金)まで。



基調講演をされる石井教授

今回の講演会・シンポジウムを通じて、地域社会をどう再構築していくかが地域にとって重要であることがあらためて確認でき、今後、どのように対応していけばよいのかを考える有意義な機会となった。

支部分務局 小杉明史(99史) 記

謹賀新年

Table listing names of staff members and their positions, such as 事務局長 白川博一, 総務部長 大野靖仁, etc.

島根支部

報告

島根の伝説

隠岐伝説、橋架けから国引きを考える

島根県支部では、毎年開催している文化講演会を平成二十八年七月二十三日(土)ニューウェルシティ出雲において開催した。本年度は、國學院大學文学部花部英雄教授に「島根の伝説―隠岐伝説、橋架けから国引きを考える―」と題して講演をたまたわり県内院友をはじめ一般の方約八十名が聴講した。隠岐の島前には神が一晩のうちに橋をかけたしおと石を運んでい

島根の伝説 隠岐伝説、橋架けから国引きを考える。花部英雄教授。平成28年7月23日(土)16:00~。入場無料。島根県立総合文化センター。TEL:0853-23-7388 FAX:0853-23-7389

『もっと日本を学ぼう』 公益目的事業を全国で展開

沖縄支部

報告

スポーツキャスターが見た沖縄のスポーツ

平成二十八年度の沖縄県支部と若木育成会の総会が、昨年七月二十四日那覇市のホテルで開催されました。毎年総会の後は、支部のみならず育成会の父母のみならずと懇親会を行います。今年々参加者が減少しているのが現状で、近年は参加者を増やすのが課題となっていました。以前は、母校の教授の講演もありましたが、今はそれもなくなりました。そこで今回公益事業の力を借りて講演を復活させる事になり、その一回目の講演を琉球放送の土方浄アナウンサー(89歳)に依頼しました。土方浄アナウンサーは、ニュースキャスターなど琉球放送の看板であるとともにスポーツ全般の実況を担当。またアナウンサーとして見た沖縄のスポーツについて、パワーポイントを使ってその歴史から現在に至る変遷を、知られざるエピソードもまじ

また、変わった地形や形状を、物語をまじえて語る伝説を一般には「巖裂伝説」と呼ぶ。「出雲国風土記」にもある国引き神話について、我々は陸地よりある場所から引いてきたと言っているが、海からみたまた違うののではないか。かつては海のほうが交通手段に優れていた。このように国引き神話には海の発想がある。デスクワークだけでは見えない部分を、色々な所に行き実際にそのモノを見て、その中で調べて考えていくというフィールドワークを通して見ていこうという視点を示された。伝説研究に直に触れる機会を得られ大変有意義な講演会となった。

沖繩のスポーツ。土方浄氏講演会。7月24日(日)16:00~。入場無料。島根県立総合文化センター。TEL:0853-23-7388 FAX:0853-23-7389

石川支部

報告

フォーラム 「道徳教育を考える」

石川県支部として、過去多くの公開事業を行ってきましたが、本年度は母校の人間開発学部をアピールすべく企画いたしました。平成十八年十二月に、国の教育の基本となる「教育基本法」が、実に六十年余りの時を経て改正され、さらに「道徳」が平成三十年より順次「特別の教科・道徳」として教えられる事となりました。また、中央教育審議会の学習指導要領の改訂により、「アクティブラーニング」という、子供たちに能動的に学ばせる方法が推奨されており、母大人間開発学部の田沼茂紀教授をコーディネーターとして迎えてのフォーラムを開催いたしました。先生には基調講演も行って頂き、学校で教える道徳の基本を講演頂きました。パネルディスカッションでは、教育に関わる院友をパネリストに迎えての意見交換が行われ、北村嘉章さん(85経・小松市教育委員・安宅住吉神社司司)には「武道等の面からの道徳」、山下裕嗣さん(94法・95神専攻・加賀市教育委員・白山神社司司)には「伝統から見た道徳」、野根茂治さん(97神2・加賀市PTA連合会副会長・菅生石部神社司司)には「PTAとして考える道徳」、桜井定宗さん(99神・本宮のより幼児園理事長・

フォーラム「道徳教育を考える」の開催風景。田沼先生の基調講演。会場には多くの院友が参加し、基調講演とパネルディスカッションが行われた。

鳥取支部

報告

憶良は何を語りたかったのか

鳥取県支部は、文化講演会を支部総会にあわせ、八月二十七日(土)に、倉吉駅前ホテルセントパレス倉吉において開催しました。三年連続となる今回の文化講演会には、國學院大學文学部土佐秀里准教授をお招きして、「憶良は何を語りたかったのか」をテーマにご講演いただきました。貧窮問答歌が有名な万葉歌人の山上憶良は、霊龜二年(七一六年)に、伯耆(現在の鳥取県中部)の国守として赴任。今年、赴任三百年を迎えるにあたり、ゆかりのある倉吉において、憶良について学ぼうと文化講演会を企画しました。この文化講演会には、院友、一般の方あわせて約七十名の出席があった。憶良は、大宝元年(七一一年)に遣唐使の少録に任せられ、翌年には唐に渡り、最新の学問を研究。和銅七年(七一四年)、五十五歳の時には官位が従五位下となった。五位は、家柄が無い人では最高の位と解説があった。霊龜二年、五十七歳の時に伯耆の国守に任せられた。その頃は、山陰・北陸・北九州が表舞台であつたと解説があった。その後、筑前の国司にも任せられた。また、「子等を思ふ歌」「感へる情を反さしむる歌」などの解説があり、歌への愛を感じさせる歌がありました。今回の文化講演会では万葉歌人山上憶良の役人としての経歴を知るとともに、歌を通して家族への愛に触れることが出来ました。これまで以上に、憶良の人となりを理解できた文化講演会となりました。

文化講演会「憶良は何を語りたかったのか」。土佐秀里准教授。会場には多くの院友が参加し、講演が行われた。

新年賀詞。國學院大學 北海道短期大学部 学長 田村弘 副学長 平野泰樹 国文学科長 山寺三知 総合教養学科長 太田信二 幼児児童教育学科長 草薙恵美子 コミュニティセンター長 森悟朗 事務局長 平野富康 他教職員一同 電話 073300014 北海道滝川市文京町三丁目一番一

岩手県神社庁 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	青森県神社庁 庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461	北海道神社庁 庁長 吉田 源彦 副庁長 芦原 高穂 副庁長 永井 承邦 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	神宮司庁 神宮大宮司 鷹司 尚武 神宮少宮司 亀田 幸弘 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111	神社本庁 統理 北白川道久 総長 田中 恆清 副総長 小串 和夫 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-1-2 電話 03-3379-8011
千葉県神社庁 庁長 岡嶋 千暁 副庁長 常盤 映彦 副庁長 竹中 啓悟 〒260-0001 千葉市中央区都町1117番地23 電話 043-310-7166	埼玉県神社庁 庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-407 電話 048-643-3542	栃木県神社庁 庁長 黒川 正邦 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217	福島県神社庁 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市鳥1丁目10-20 電話 024-925-0457	山形県神社庁 庁長 渋谷 宣寛 〒990-0053 山形市薬師町2-8-75 電話 023-622-4509 F A X 023-624-5660
石川県神社庁 庁長 加藤 治樹 副庁長 寶達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西44	富山県神社庁 庁長 松本 正昭 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	新潟県神社庁 庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613	神奈川県神社庁 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	東京都神社庁 庁長 小野 貴嗣 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547
三重県神社庁 庁長 塚原 徳生 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	静岡県神社庁 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区袖木250-2 電話 054-261-9030	長野県神社庁 庁長 宇治橋 淳 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355	山梨県神社庁 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003	福井県神社庁 庁長 金岡 正和 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846
岡山県神社庁 庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 副庁長 佐々木講治 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	島根県神社庁 庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 副庁長 勝部 和承 島根県出雲市大社町	和歌山県神社庁 庁長 九鬼 家隆 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611	兵庫県神社庁 庁長 泉 和慶 副庁長 六車 勝昭 副庁長 上村 了 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	大阪府神社庁 庁長 藤江 正謹 副庁長 田所 貞文 副庁長 足立 博史 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741
宮崎県神社庁 庁長 本部 雅裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	熊本県神社庁 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220	長崎県神社庁 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上西山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	佐賀県神社庁 庁長 東 正弘 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606	福岡県神社庁 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505
樽前山神社 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661	新琴似神社 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 http://www.shinkotonijinja.or.jp/	亀田八幡宮 宮司 藤山 豊昭 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	帯廣神社 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955	沖縄県神社庁 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697
陸中一宮 駒形神社 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	高山稻荷神社 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛潟町 電話 0173-56-2015	北海道神宮 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	富良野神社 名誉宮司 西川 邦秀 宮司 西川 充彦 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640	函館八幡宮 宮司代務者 中村憲由樹 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636
秋田県護国神社 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	宮城県護国神社 宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	竹駒神社 宮司 千葉 博男 権宮司 村田 守広 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879	志波彦神社 鹽竈神社 宮司 鍵 三夫 権宮司 野口 次郎 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	奥州総鎮護 志和稻荷神社 宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
心清水八幡神社 宮司 戸内 康雅 禰宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553	開成山大神宮 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410	岩代國一之宮 伊佐須美神社 宮司代務者 沼澤 文彦 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)	月山神社 出羽神社 湯殿山神社 名誉宮司 緒方 久信 宮司 宮野 直生 権宮司 阿部 良一 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7	太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-834-3444
鹿島神宮 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625	笠間稻荷神社 笠間稲荷美術館 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	大杉神社 宮司 市川 久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp	大洗磯前神社 大洗海洋博物館 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/
前橋 東照宮 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net	日光二荒山神社 宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp	日光東照宮 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061	宇都宮二荒山神社 宮司 阿部 愷 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271	常磐神社 名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komonsan.jp/

<p>三峯神社 宮司 中山 高嶺 権宮司 中山 昌人 〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1 電話 0494-55-0241 F A X 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延喜式内社 調神社 宮司 吉田 正臣 〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-25 電話 048-822-2254 (9:00~16:00まで)</p>	<p>秩父神社 宮司 蘭田 稔 〒368-0041 秩父市番場町1-1 電話 0494-22-0262 F A X 0494-24-5596</p>	<p><small>たきのみや</small> 瀧宮神社 宮司 渡邊 俊雄 〒366-0824 埼玉県深谷市西島5-6-1 電話 048-571-0741 F A X 048-578-7406</p>	<p>高麗神社 宮司 高麗 文康 〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 F A X 042-985-2794</p>
<p>浅草神社 宮司 矢野 泰良 〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上總國一之宮 式内名神大社 玉前神社 宮司 栗原 崇次 http://tamasaki.org</p>	<p>香取神宮 宮司 香取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>安房神社 宮司 岡嶋 千暁 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 F A X 0470-28-0438</p>	<p>鷲宮神社 宮司 相澤 力 〒340-0217 埼玉県久喜市鷲宮1-6-1 電話 0480-58-0434 F A X 0480-59-2021</p>
<p>小野照崎神社 宮司 小野 貴嗣 〒110-0004 台東区下谷2-13-14 電話 03-3872-5514 F A X 03-3872-4238</p>	<p>大宮八幡宮 宮司 鎌田 紀彦 〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 F A X 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵総社 大國魂神社 宮司 猿渡 昌盛 〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130</p>	<p>井草八幡宮 宮司 宮崎 昌文 〒167-0041 東京都杉並区せんぶくじ1-33-1 電話 03-3399-8133</p>	<p>穴八幡宮 宮司 齋藤 成彰 〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>
<p>榊神社 宮司 安川 忠正 〒111-0051 台東区蔵前1-4-3 電話 03-3851-1514</p>	<p>金王八幡宮 宮司 比留間 広明 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目5-12 電話 03-3407-1811 F A X 03-3409-1043</p>	<p>子安神社 宮司 松宮 兼房 〒192-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-2551 F A X 042-645-9817</p>	<p>神田神社 宮司 大鳥居 信史 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 F A X 03-3255-8875</p>	<p>亀戸 香取神社 宮司 香取 邦彦 禰 宜 香取 正彦 〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>
<p>中目黒八幡神社 宮司 岡部 定征 〒153-0061 東京都目黒区中目黒3-10-5 電話 03-3712-5507 F A X 03-3710-5907</p>	<p>富岡八幡宮 富岡 長子 〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 F A X 03-3642-5580</p>	<p>東郷神社 宮司 福田 勉 〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 F A X 03-3403-8205</p>	<p>東京大神宮 宮司 松山 文彦 〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p>水天宮 宮司 有馬 頼央 〒103-0014 中央区日本橋蛸殻町2-4-1 電話 03-3666-7195 F A X 03-3808-1158</p>
<p>靖國神社 宮司 徳川 康久 権宮司 小方 孝次 権宮司 坂 明夫 〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 F A X 03-3261-0081</p>	<p>明治神宮 名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島 精太郎 権宮司 宮崎 重廣 権宮司 網谷 道弘 権宮司 九條 道成 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>渋谷氷川神社 宮司 田村 康雄 〒150-0011 渋谷区東2-5-6 電話 03-3407-7534 F A X 03-3409-4450</p>	<p>日枝神社 宮司 宮西 修治 〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p>花園神社 宮司 片山 裕司 〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 F A X 03-3209-5645</p>
<p>鎌倉宮 宮司代務者 小岩 裕一 〒248-0002 鎌倉市二階堂154 電話 0467-22-0318 F A X 0467-22-3755 http://www.kamakuraguu.jp</p>	<p>江島神社 宮司 相原 窓彦 〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-22-4020</p>	<p>伊勢山皇大神宮 宮司 池田 正宏 〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地 電話 045-241-1122 F A X 045-242-7766</p>	<p>湯島天満宮 宮司 押見 守康 〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 F A X 03-3836-0694</p>	<p>谷保天満宮 宮司 津戸 最 〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 F A X 042-576-5124</p>
<p>箱根神社 名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 電話 0460-83-7123 (代) F A X 0460-83-6669</p>	<p>鶴岡八幡宮 宮司 吉田 茂穂 権宮司 國生 護衛 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>	<p>武相総鎮護 座間神社 宮司 山本 孝司 座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 寒川神社 宮司 利根 康教 〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 電話 0467-75-0004</p>	<p>相州土甘総社 皇大神宮 宮司 関根 正統 〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.koudaijinguu.com</p>
<p>新潟総鎮守 白山神社 宮司 小林 敬直 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p>新潟縣護國神社 宮司 齋藤 伸雄 〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 F A X 025-229-0554</p>	<p>悠久山 蒼柴神社 宮司 永井 康雄 〒940-0827 新潟県長岡市悠久山 電話 0258-33-1769 F A X 0258-34-4838</p>	<p>師岡熊野神社 宮司 石川 正人 〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 F A X 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>	<p>平塚八幡宮 宮司 宅野 順彦 〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>
<p>尾山神社 宮司 加藤 治樹 〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 F A X 076-231-4685</p>	<p>日枝神社 宮司 平尾 旨明 〒930-0064 富山市山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>	<p>富山縣護國神社 宮司 梶野 守雄 〒930-0077 富山市磯部町1-1 電話 076-421-6957 F A X 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 高瀬神社 宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣 〒932-0252 富山県南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>	<p>彌彦神社 宮司 永田 忠興 〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代) F A X 0256-94-4552</p>
<p>北口本宮富士浅間神社 宮司 上文司 厚 〒403-0005 富士吉田市上吉田5558 電話 0555-22-0221 F A X 0555-24-5221</p>	<p>甲斐國 <small>あさま</small> 一宮 浅間神社 宮司 古屋 真弘 〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1684 電話 0553-47-0900 F A X 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 藤島神社 宮司 新田 義和 〒918-8003 福井市毛矢3-8-21 電話 0776-35-7010 F A X 0776-35-7012</p>	<p>氣比神宮 名誉宮司 桑原 恒明 宮司 福本 祐喜 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電話 0770-22-0794</p>	<p>平成29年 白山開山1300年 白山比咩神社 宮司 村山 和臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 http://www.shirayama.or.jp</p>
<p>諏訪大社 上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919 下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p>御嶽神社 宮司 武居 哲也 〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳黒沢 電話 0264-46-3076</p>	<p>生島足島神社 宮司代務者 池内 宣裕 〒386-1211 上田市下之郷中池 電話 0268-38-2755 F A X 0268-39-1515</p>	<p>山梨縣護國神社 宮司 羽中田 進 〒400-0013 甲府市岩窪町608番地 電話 055-252-6371 F A X 055-254-4887</p>	<p>富士山小御嶽神社 宮司 小佐野 正史 〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下(富士山五合目) 電話 0555-72-1475 F A X 0555-22-0965</p>

会費等納入者芳名

ありがとうございます
ごさいますした

平成二十八年六月一日
平成二十八年十月三十一日
納入分まで。

名前の数字は卒業期、「推」は
理事会承認の会員。特は会員と
はなっていないが賛同してくださ
る方。敬称略

みなさまからお納めい
ただいた会費寄付金は同
窓会事業や左記公益事業
等(一般財団法人への移行に
より行う公益目的の事業)
に使用いたします。

おなさまのご協力を
お願いいたします。

年度会費

Table with columns for member names and amounts. Includes names like 小松 大, 山本 浩, 佐藤 隆, etc.

Table with columns for member names and amounts. Includes names like 高橋 武, 橋本 浩, 藤原 浩, etc.

「会費について」

平成24年10月1日付で一般財団法人國學院大學院友会となりましたが、会費制度に関しましては従来とかわりません。(本会のホームページ[URL http://www.kokugakuin.or.jp]の「会費・寄付金」の欄でも説明しています。併せてご覧ください)
ます「10年会費」の件です。平成8年の理事会において、会の財政安定を図るために、寄附行為の変更を行い「終身会費」の名称を廃止し、「10年会費」への名称変更を決定いたしました。
既に「終身会費」として納入された方は、今後請求されることはありません。【終身会費廃止】は約束違反である、と思われたいは当然のことではありますが、院友数の増加や社会情勢をふまえ、「年度会費」あるいは「10年会費」への切り替えに、ご理解とご協力をお願いしよう、ということがこれまでの主旨でございます。引き続きより分かり易く、より丁寧に会員の皆様へ10年会費への切り替えをお願いしたいと存じます。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。
既に「終身会費」として納入された方には、納入年から10年を経過しますと、会報に「ご協力のお願い」を同封させていただきます。
また99期以降の学部をご卒業の方は、卒業時に代理徴収(終身会費または10年会費)をさせて頂いております。
平成28年度分の会費については、今から10年前の114期にご卒業をされた方、またはそれ以前のご卒業の方で会費が未納の方は、「ご協力のお願い」が同封されます。同封の依頼状が「維持寄付金・学術スポーツ振興資金のお願い」(水色の依頼状)から「ご協力のお願い」に変わった時が、「10年会費」の有効期限の終了になります。
会費の依頼状・振込用紙は、院友会報に同封いたします。是非みなさま方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。
【年度会費は3,000円、10年会費は20,000円です。】どちらかをお納め願います。
次に「維持寄付金」です。これは平成11年までの「維持会費」を会費との誤解を招かないために改称したものです。10万円です。
一般財団法人國學院大學院友会では、「一般財団法人國學院大學院友会運営規程」第4条に、会費を定めております。(本会ホームページ参照)是非会費のご納入をお願いいたします。(過年度分の会費は結構でございます)
みなさまのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

維持寄付金

Table with columns for member names and amounts. Includes names like 松本 浩, 山本 浩, 佐藤 隆, etc.

学術スポーツ振興資金

Table with columns for member names and amounts. Includes names like 荒志 浩, 山本 浩, 佐藤 隆, etc.

基本財産寄付金

Table with columns for member names and amounts. Includes names like 中里 浩, 山本 浩, 佐藤 隆, etc.

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。ぜひご利用ください。

★お申し込み方法★
①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
③結婚式の日時
④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
⑤新居の住所、電話番号
以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までにお申し込みください。
★お申し込み先★
國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL03-3400-7781 FAX03-3400-7996 電報サービス係宛
メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

会費等入金累計表

Table with columns for H28年度4・1~5・31, H28年度6・1~10・31, H28年度4・1~10・31. Rows include 年度会費, 10年会費, 維持寄付金, 基本財産寄付金.

院友からのひとこと
振込用紙の通信欄に書かれていたメッセージを掲載させていただきます。
本来ならばお一人お一人の了承を戴くべきところですが、何卒ご寛容の程、お願い申し上げます。
◆大村光正氏(88法/横浜市)
今年は母校に行ってみたいです。
◆内山今佐己氏(74政2/練馬区)
國學院大學オープンカレッジを楽しんで受講しています。
◆大庭耕一氏(100法/葛飾区)
母校での勉学に対する姿勢のまま社会に出て二十四年、今は素晴らしい上司、同僚に恵まれております。感謝です。
◆安藤正徳氏(69文/さいたま市)
院友会報楽しく拝読しております。

篠崎司氏(68文/佐)

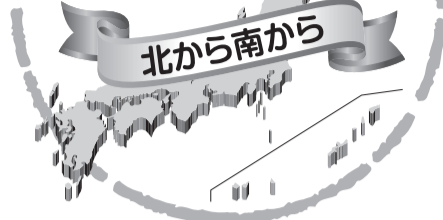
野市
高校野球の栃木県大会で國學院栃木高校が勝ち上がるたびに、校歌「見はるかすもの」を聞いています。六十年前の学生生活を思い出します。
相模原市
出頭義紀氏(87文2)
平成二十八年三月末、退職しました。三十七年間の教員生活、國學院に感謝しています。
白椋千枝子さん(79文/三条市)
全日本大学駅伝ご出場おめでとうございます。東都大学リーグも応援しています。

田村博氏(107博前史/桐生市)
熊本地震被災学生のため、お役立てください。
神森正氏(86神/青梅市)
早いもので、定年を迎えましたが、再雇用で二足のわらじを頑張っています。
西村啓子さん(76文/岐阜市)
昭和三十一年入学当時の若木の丘、渋谷の街、見事に様変わり!!うれしくもあり、淋しくもあり。益々の母校の発展をお祈りしております。

秋葉山本宮 秋葉神社 宮 司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 領家秋葉山 電 話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)	岐阜護國神社 宮 司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電 話 058-264-4321 URL http://www.gifu-gokoku.com	伊奈波神社 宮 司 東 道人 〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電 話 058-262-5151 http://www.inabasan.com	戸 隱 神 社 宮 司 水野 邦樹 〒381-4101 長野市戸隠3506 電 話 026-254-2001	武水別神社 宮 司 堀内 潔人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電 話 026-272-1144
三 嶋 大 社 宮 司 矢田部 盛男 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電 話 055-975-0172	富知六所浅間神社 宮 司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電 話 0545-52-1270 F A X 0545-52-8972	静岡浅間神社 宮 司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電 話 054-245-1820 F A X 054-248-0360	久能山東照宮 宮 司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電 話 054-237-2438	熱海 來宮神社 宮 司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電 話 0557-82-2241 F A X 0557-82-2242
二見興玉神社 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電 話 0596-43-2020 F A X 0596-43-2015	多 度 大 社 宮 司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町 多度1681 電 話 0594-48-2037 F A X 0594-48-5381	猿田彦神社 宮 司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電 話 0596-22-2554 (代) F A X 0596-28-9955	尾張國一之宮 真清田神社 宮 司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目 2番1号 電 話 0586-73-5196 F A X 0586-73-5198	砥 鹿 神 社 宮司代務者 岩崎 和夫 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町 西垣内2 電 話 0533-93-2001
伏見稻荷大社 宮 司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草 藪之内町68 電 話 075-641-7331	北 野 天 満 宮 宮 司 橘 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電 話 075-461-0005	賀茂御祖神社 宮 司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電 話 075-781-0010 F A X 075-781-4722	賀茂別雷神社(上賀茂神社) 宮 司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電 話 075-781-0011 F A X 075-702-6618	石清水八幡宮 宮 司 田中 恆清 権宮司 田中 朋清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電 話 075-981-3001 (代)
服部天神宮 宮 司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目 2番17号 電 話 06-6862-5022 F A X 06-6862-4241	四 條 曙 神 社 宮 司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電 話 072-876-0044	大阪天満宮 宮 司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電 話 06-6353-0025	吉 田 神 社 宮 司 澤井 隆男 〒606-8311 京都市左京区 吉田神楽岡町30 電 話 075-771-3788	平 安 神 宮 宮 司 九條 道弘 〒606-8341 京都市左京区岡崎西天王町 電 話 075-761-0221
石 上 神 宮 宮 司 森 正光 〒632-0014 奈良県天理市布留町384 電 話 0743-62-0900 F A X 0743-63-3124 http://www.isonokami.jp	湊 川 神 社 宮 司 垣田 宗彦 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電 話 078-371-0001 F A X 078-371-1920	廣 田 神 社 名誉宮司 中山 隆 宮 司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電 話 0798-74-3489 F A X 0798-74-3725	生 田 神 社 名誉宮司 加藤 隆久 宮 司 六車 勝昭 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電 話 078-321-3851 F A X 078-321-3853	赤穂大石神社 宮 司 飯尾 義明 〒678-0235 赤穂市上飯屋131-7 電 話 0791-42-2054 F A X 0791-42-1050
熊野本宮大社 宮 司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町 本宮1110 電 話 0735-42-0009 F A X 0735-42-0753	談 山 神 社 宮 司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電 話 0744-49-0001 F A X 0744-49-0236	春 日 大 社 宮 司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電 話 0742-22-7788	ようこそ、日本のはじまりへ 檀 原 神 宮 宮 司 久保田 昌孝 〒634-8550 橿原市久米町934 電 話 0744-22-3271 F A X 0744-24-7720	大和一宮 おおみわ 大神神社 宮 司 鈴木 寛治 奈良県桜井市三輪1422
太鼓谷稻成神社 宮 司 角河 和幸 〒699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町 電 話 0856-72-0219	出雲大社 出雲國造 千家 尊祐 出雲大社宮司 〒699-0701 鳥根県出雲市大社町竹葉東 『平成の大遷宮』 境内整備第2期事業を 平成31年3月までお任せ致します	因幡國一宮 宇 倍 神 社 〒680-0151 鳥取市国府町宮下651	日前神宮 國懸神宮 宮 司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電 話 073-471-3730 F A X 073-474-3869	鬪 雞 神 社 宮 司 長澤 好晃 〒646-0029 和歌山県田辺市東陽1-1 電 話 0739-22-0155 F A X 0739-26-7033
靈峰石鎚山 石鎚神社 名誉宮司 十亀 興美 禰 宜 曾我部英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電 話 0897-55-4044	金 刀 比 羅 宮 宮 司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町 電 話 0877-75-2121 F A X 0877-75-2125 ホームページアドレス http://www.konpira.or.jp/	忌 部 神 社 宮 司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48	おみくじの(有)女子道社 社 主 宮本 史胤 (二所山田神社 宮司) (103期神道学専攻科) 山口県周南市大字鹿野上2898	美 保 神 社 宮 司 横山 陽之 〒690-1501 鳥根県松江市美保関町 美保関 電 話 0852-73-0506
櫛 田 神 社 宮 司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電 話 092-291-2951 (代) F A X 092-281-7180	宇 美 八 幡 宮 宮 司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美 1丁目1番1号 電 話 092-932-0044 F A X 092-932-0442	天 満 宮 宮 司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電 話 088-832-2896 F A X 088-833-7155	伊豫豆比古命神社(椿神社) 宮 司 長曾我部 延昭 権宮司 長曾我部昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電 話 089-956-0321 F A X 089-956-3323	伊 曾 乃 神 社 名誉宮司 葛城 光彦 宮 司 堀川 修巧 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電 話 0897-55-2142 F A X 0897-56-4762
風 浪 宮 宮 司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電 話 0944-87-2154	筥 崎 宮 宮 司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電 話 092-641-7431	筑 紫 神 社 筑紫の國號起源 宮 司 味酒 安志 福岡県筑紫野市大字原田2550	太宰府天満宮 宮 司 西高辻 信良 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電 話 092-922-8225 F A X 092-928-3255	高 良 大 社 宮 司 竹間 宗磨 〒839-0851 久留米市御井町1 電 話 0942-43-4893
佐 嘉 神 社 宮 司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電 話 0952-24-9195 F A X 0952-24-9196	唐 津 神 社 宮 司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電 話 0955-72-2264 F A X 0955-72-5029	宗 像 大 社 宮 司 葦津 敬之	宮 地 嶽 神 社 宮 司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電 話 0940-52-0016 F A X 0940-52-1020	福岡縣護国神社 宮 司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電 話 092-741-2555 F A X 092-751-2759

<p>宇佐神宮</p> <p>宮司 小野 崇之</p> <p>〒872-0102 宇佐市南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p>藤崎八幡宮</p> <p>宮司 岩下 忠佳</p> <p>熊本市中央区井川瀬町3-1</p>	<p>高城神社</p> <p>宮司 菖蒲 公治</p> <p>〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 F A X 0957-22-0650</p>	<p>鎮西大社諏訪神社</p> <p>宮司 池田 剛康</p> <p>〒850-0006 長崎市上西山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.osuwasan.jp</p>	<p>祐徳稻荷神社</p> <p>宮司 鍋島 朝倫</p> <p>〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 F A X 0954-62-2153</p>
<p>島津荘總鎮守 神柱宮</p> <p>宮司 前田 瑞国</p> <p>〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p>鵜戸神宮</p> <p>宮司 本部 雅裕</p> <p>〒887-0101 宮崎県日南市大字宮浦3232 電話 0987-29-1001</p>	<p>今山八幡宮</p> <p>名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁</p> <p>〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 F A X 0982-21-3250</p>	<p>八幡朝見神社</p> <p>宮司 神 日出男</p> <p>〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 F A X 0977-22-7598</p>	<p>春日神社</p> <p>宮司 宮本 隆之</p> <p>〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 F A X 097-532-5473</p>
<p>照國神社</p> <p>宮司 島津 修久</p> <p>〒892-0841 鹿児島市照国町19-35 電話 099-222-1820 F A X 099-226-6650</p>	<p>霧島神宮</p> <p>名誉宮司 高橋 弘平 宮司 慶光院 利致</p> <p>〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 F A X 0995-57-1990</p>	<p>大隅國一之宮 鹿児島神宮</p> <p>〒899-5116 鹿児島県霧島市隼人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p>鹿児島縣護國神社</p> <p>名誉宮司 野村 浩平 宮司 野村 浩史</p> <p>〒890-0014 鹿児島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p>宮崎神宮</p> <p>宮司 杉田 秀清</p> <p>〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004 (代) F A X 0985-27-4030</p>
<p>株式会社協立建築設計事務所 株式会社協立ファシリティーズ 協立管理株式会社</p> <p>〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12番14号 電話 03-3542-4492 (代)</p>	<p>株式会社 アルク</p> <p>相談役 齋藤 大武 (76期)</p> <p>〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 F A X 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 沼田学園 筑波保育医療専門学校 筑波総合福祉専門学校 71期政経卒</p> <p>理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 F A X 029-821-1326</p>	<p>学校法人 佐藤学院 豊泉幼稚園</p> <p>理事長・園長 佐藤 直人</p> <p>〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 F A X 042-744-1550 URL:http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p> 	<p>「院友女性の会」</p> <p>顧問 佐藤 綾子 (57期)</p> <p>〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-16 電話 048-962-6365 F A X 048-967-1218</p>
<p>=創部124周年= 國學院大學 剣道部剣友会</p> <p>会長・師範 鎌田 吉郎 總監 林田 光弘 監 督 村石 浩行</p> <p>〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町19-5 山手マンション204 國學院大學剣道部</p>	<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会</p> <p>久我山会</p> <p>http://www.kugayamakai.com</p>	<p>新年箱根駅伝出場！ご声援をお願いします。 國學院大學 駅伝神職支援会</p> <p>会長 古屋 眞孝 (55期) (甲斐國一宮淺間神社名誉宮司)</p> <p>事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p>株式会社 マツヒロ</p> <p>会長 廣井 武司 (71政)</p> <p>代表取締役社長 木村 公成 (92経)</p> <p>〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123 (代) F A X 03-5798-5848</p>	 <p>株式会社 トップコート</p> <p>代表取締役 植松 正 (79経)</p> <p>〒225-0013 横浜市青葉区荏田町231-1-422 電話 045-914-7801 F A X 045-911-7810</p>
<p>三和法律特許事務所</p> <p>弁護士 秋元 善行 (86法)</p> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 F A X 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@mue.biglobe.ne.jp</p>	<p>河原崎弘法律事務所</p> <p>〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p>薩摩琵琶 晴風会</p> <p>〒165-0034 中野区大和町1-44-10</p> <p>会長 山下 晴楓 TEL/FAX (03) 3338-0855 E-mail: y-seifuu@orion.ocn.ne.jp URL: http://www.satumabiwa.com</p> <p>広報部 75期 金子千草 TEL/FAX (045) 543-0329</p>	<p>國學院大學 瑞玉OB会</p> <p>会長 鎌田 紀彦 (71期)</p> <p>副会長 永田 忠以 (74期) 副会長 尾崎 忠磨 (68期) 副会長 澤井 隆男 (81期) 副会長 石川 正人 (83期)</p> <p>〒123-0872 東京都足立区江北2-43-8 江北氷川神社事務所内</p>	<p>國學院大學 生活協同組合</p> <p>理事長 紺井 博則 専務理事 奥山 政和 (75経)</p> <p>〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL http://www.kgucoop.or.jp</p>
<p>心〇界</p> <p>石井 岩重 (70期) 石井 岩光 (98期) 石井 敬子 (100期) 石井 岩城 (110期) 新妻 弘康 江川 慎一 (98期)</p> <p>〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 F A X 03-3457-0303</p>	<p>宗教法人 神道大教</p> <p>〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 F A X 03-3407-5655</p>	<p>和婚スタイル</p> <p>(顧問) 曾川 博之</p> <p>〒111-0034 東京都台東区雷門2-15-1 デコルテ浅草ビル 電話 03-6231-6008</p>	<p>神前拳式専門店 三々九度</p> <p>(代表) 曾川 博之</p> <p>〒605-0001 京都市東山区二町目52-103 電話 075-762-0218 F A X 075-762-0217</p>	<p>増子社会保険労務士事務所</p> <p>特定社会保険労務士 増子 正雄</p> <p>〒110-0013 東京都台東区入谷1-6-6-707 上野ロイヤルハイフ 電話 03-3876-2059 (代) m.masuko@masuko-sr.com</p>
<p>緑豊かな田舎から お茶の間に 日川の完熟桃、完熟葡萄をお届けします</p> <p>宮本農園</p> <p>宮本 忠彦 (83経)</p> <p>〒405-0022 山梨県山梨市上栗原863 TEL 0553-22-1866 FAX 0553-22-2027 資料送ります。</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」</p> <p>代表 奈良 泰秀 (69期文)</p> <p>〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p>瀬戸装束店</p> <p>(代表) 山下 裕</p> <p>〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 F A X 03-3381-4927</p>	<p>伸和印刷株式会社</p> <p>代表取締役 仲川 和伸 (80期)</p> <p>〒110-0016 台東区台東1丁目13番6号 電話 03-3833-5651 (代) F A X 03-3831-0994</p>	<p>20th Anniversary KIDS PROMOTION Aiming for A Shopper Marketing Company 広告 建築 飲食 動物園</p> <p>株式会社 キッズプロモーション</p> <p>代表取締役 木津 昭仁 [96法]</p> <p>本社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-16-30 E-mail: ka-kizu@kids-p.co.jp 札幌 仙台 さいたま 名古屋 京都 大阪 福岡</p>
<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問</p> <p>外山勝志 (64宗)</p> <p>〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>	<p>(宗) 神道新教神宮並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び龜山神宮合祀祭主 國學院大學院友会學術振興会会員</p> <p>祭主 雲丹龜 五郎</p> <p>〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p>表千家 新井さきほ (62文)</p> <p>〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>	<p>浅草鳥じん</p> <p>代表 岡澤 研太 (109日文)</p> <p>東京都台東区浅草1-13-7 電話 050-3700-9489</p>	<p>明治神宮 結婚式場 明治記念館</p> <p>〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171 (大代表)</p>
<p>小唄・端唄 若宮流</p> <p>若宮 三千代 (家元) (82期文 中西三千代)</p> <p>〒357-0037 飯能市稲荷町14-16 TEL・FAX 042-972-3305</p>	<p>国際問題研究会OB会</p> <p>真野 博 (中崎) (61期・本会参与)</p> <p>〒299-3223 千葉県大網白里市南横川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 重要無形文化財保持者</p> <p>本阿彌 光洲 (70史)</p> <p>〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 F A X 03-5734-0452</p>	<p>院友女性の会 会長 船田 君子 (67文・本会参与)</p> <p>〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>	<p>日本舞踊 花川流 六代目 花川 梅朝 (100文)</p> <p>〒111-0052 台東区柳橋1-10-5 電話 03-3851-8561 F A X 03-3851-5337 「梅朝徒然日記」元気座ブログに掲載中 http://genkiza.blog.jp/archives/cat_50036468.html</p>
<p>國學院大學院友会 第64回ゴルフコンペ開催のご案内 今回は、女子プロゴルフツアー「アース・モンダミンカップ」開催コースで!!</p> <p>今回は、あの「イ・ボミ」選手が通算20アンダーでツアー通算17勝目を飾ったコースでの開催です。温暖な気候で、豊かな緑に囲まれフラットな素晴らしいコースです。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。もちろんお一人でも、初心者の方でも大歓迎です。楽しい一日を過ごしましょう。</p> <p>◇開催日 平成29年3月15日 (水) ◇場所 カメリアヒルズカントリークラブ 千葉県袖ヶ浦市大竹265番地 TEL 0438-75-4111 / FAX 0438-75-4150 ・首都高湾岸線・京葉道路・館山自動車道を経由し木更津北ICへ、インターチェンジから5km (約8分)</p> <p>◇スタート 8:56 (予定) / アウト・イン同時 ◇参加費 5,000円 (賞品代・カートフィー・他) ◇プレー代 21,800円程度 (予定) / 昼食代・パーティー代・諸経費込 ◇その他 参加者全員へ賞品を用意する予定です。詳細お問い合わせ、ご案内ご希望の際は、國學院大學院友会までご連絡をお願いいたします。</p>				
<p>國學院大學 院友神職会</p> <p>会長 松山 文彦 副会長 千家 尊祐 同 吉田 茂穂</p> <p>事務局 〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮事務所内 電話 03-3379-5511 (代) F A X 03-3379-5519</p>		<p>國學院大學 若木育成会</p> <p>会長 三竹 俊彦 副会長 加藤 圭子 同 今村 充伸</p> <p>國學院大學総務部校友課内 電話 03-5466-0131 F A X 03-5466-0185</p>		
<p>院友会報 広告募集</p> <p>広告を募集しております 詳細は事務局までお問い合わせ下さい。</p>				

お国自慢 支部自慢



新潟県支部

◎支部長：武田 英徳 (ただだ・ひでのり/80文)

◎事務局：新発田市豊町三二一四八

青山洋一 (107文2・110博前文)

☎〇二五四―二二一三八八

石川県支部

◎支部長：河崎 正幸 (かわさき・まさゆき/87神)

◎事務局：加賀市山中温泉白山町一―二九

山下裕嗣 (94法・95神専攻)

☎〇七六一―七八一〇六九四

長く事務局をさせてもらっています

長く事務局をさせて頂いております、94期法、

学校としての体裁は他の私立高校と同じですが、生徒は全員平等という理念から、学業もスポーツも、どれだけ能力に秀でようとも、特待制度は一切ありません。

こうした中で生徒たちは文武両道に励み、昨年はダンス部が全国優勝を果たしました。女子駅伝七連覇をはじめ陸上部、サッカー部、剣道部、ハンドボール部等が全国大会常連校として活躍しています。



波間一孝さん

私も大学の四年間硬式野球部に所属していたことから、野球部コーチ・部長を務め、春夏併せて八回の甲子園出場を経験してきました。五十路の今もノックバットを振って、若人の夢に寄り添っています。(もちろん入授業もしっかり取り組んでいますよ。)

素晴らしい生徒たちに囲まれ、また院友の大先輩や同僚に恵まれた学舎の環境に、日々感謝しています。

波間一孝 (97文) 記

95期神専攻卒業の山下裕嗣です。

「我が支部自慢」ですが、三百数十名の支部院友も、自慢できるネタが底を突き、長く事務担当させて頂いている私が書かせて頂きます。

支部では、活性化と母校の名を県下に広める事をねらいとして、平成十一年「前田家三代の女性たち」、平成十四年「金沢城下町と社寺信仰」、平成十九年「折口信夫(釈道空)の世界」、平成二十三年「平家物語を読む」(北国合戦譚の朗読と講演)、平成二十四年「高校時代に学ぶべき十

富山県支部

◎支部長：藤井 秀弘 (ふじい・ひでひろ/62)

◎事務局：南砺市高瀬二九一

高瀬神社

藤井秀嗣 (92神)

☎〇七六三―八二一〇九三二

昨年五月二十一日の院友大会と、十月十五日のホームカミングデーに参加した際に、在学生や各種団体OBの方々が活き活きと活動、交流されている姿を目の当たりにして、今は廃部になってしまっただけで、昭和四十六年から同五十三年までの八年間に期間を絞って、大学当局のご協力を得ながらOB各位の消息を調査



林吉夫さん

しており、何とか今秋の同窓会開催を実現させたいと思っております。この記事を讀まれ、該当されるOBの方は是非、ご連絡をお願いします。お待ちしております。

懐かしんでました。

講者を迎えました。以来前述の公開講座を開催しておりますが、今回は三十名。そろそろ後任の事務局をお願いしたいのですが、なかなか認めてもらえず、今しばらくお付き合い頂く事となっております。

そんなわけで、自慢にもならない支部のお話をさせて頂きました。

山下裕嗣 (94法・95神専攻) 記



山下裕嗣さん

日本民謡研究会OB 全員集合!!!

北陸新幹線の開業や議員の政務活動費の不正受給で、全国的に注目を浴びている富山市に在住の83期昭和五十年三月経済学部卒業の林吉夫です。

三年前に勤務先を退職し、それまでほとんど私的な旅行が出来なかった私は、上京の度に、関東近県在住で、在学中に日本民謡研究会に所属していた後輩と再会し、当時のクラブ活動を語り合い、懐かしんでました。



第92回若木祭(昭和48年頃)での一コマ

※連絡先
林吉夫
〒九三〇―一八三二二
富山市犬島六―七―一六
電話・FAX・〇七六
一四三八―三二五六
携帯電話・〇九〇―二
一八八―二九四六

林吉夫 (83) 記

静岡県 東部支部

◎支部長：秋津 温 (あきつ・おん/85文)

◎事務局：三島市大宮町二―一―一五

三嶋大社

鈴木成年 (49神専攻)

☎〇五五―九七五―〇一七二

校を皮切りに、最後は田方農業高校と四校を経験。特に最後の農業高校では専門高校の極めて難しい進路指導の主任として多くの教え子たちを世に送り出した。先生のキメ細かい指導と情熱には定評があり、同僚からの絶対的な信頼を得ていたのは今でも語り草になっている。



山平公一さん

さて先生の真骨頂は定年退職してから。現在、先生は七十六才だが、今に現役教師なんです。退職後も非常勤講師や、時には常勤で国語の授業をなさっています。さらに小論文指導の個別レッスンにも駆り出されたり、最近になって初体験の中学校や私学でも。生涯教師として子供たちの指導にあたっており、我々後

長野県支部

◎支部長：佐々木 章 (ささき・あきら/79)

◎事務局：長野市安茂里七九五六

齋藤英之 (95神・97博前神)

☎〇二六―二二三―七五八〇

必ず私の会社に送ってくださったのです。それが、あたる年からピタリと来なくなりました。これからは、先生の若い頃を良く知っておられる飯山市議会議員さんから先日お聞きした話です。



長瀬 哲さん

国學院在学中、何年間かご一緒したはずでしたが、先生とご縁をいただきましたのは、私が、長野市の中学校校頭の時でした。以来六年間ご指導いただきました。かつては「底辺の高校」と烙印を押されていた私立高校を、東大をはじめ国公立

静岡県 西部支部

◎支部長：河合 宏昭 (かわい・ひろあき/77法)

◎事務局：浜松市東区恒武町二一八―一

原山剛一 (105神)

☎〇九〇―二六―一五一一〇七六

太田さんは若き日より政治家を志し、三十九才の若さで菊川町議に初当選され、町議二期、町長二期、更に市制を敷いた菊川市の初代市長となり、現在は三期目です。



太田順一さん

昨日、富山市議会の政務活動費に関する議員の失態がマスコミで大々的に報道されており、政治家のモラルが国民の大きな注目の的となつています。

太田さんの二十余年に亘る政治活動は清廉潔白で、しかもスポーツマンらしく明るく爽やかなお

人柄は、多くの市民から絶大な支持と卓越したリーダーシップに大きな期待が寄せられています。

私達院友は、太田さんが地方自治のエキスとして活躍していることは大変嬉しいことであり、誇りでもあります。

県下の市のトップを切っ掛け「プレミアム付き商品券 きくのお買物券」を発行し、いち早く地域経済を活性化することも、第二子以降出産された世帯をお祝いする「新生児祝金事業」により、子育て環境改善等、時代のニーズに対応する進取の政治姿勢に、市民の期待は益々高まるものと確信いたします。

河合宏昭 (77) 法 記

留意され、ますますのご活躍を祈念申し上げます。秋津 温 (85) 文 記



三重県支部
 ◎支部長：塚原 徳生
 (つかはら・とくお)
 87神専攻
 ◎事務局：伊勢市宇治
 館町一
 孫福弘明 (91神)
 ☎〇五九六―二四―
 一一一

院友会の思い出

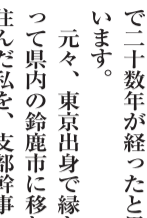
先輩のご卒業はいつでしたかと尋ねると「あれは二・二六事件の日でした」度肝を抜かれた私。伊勢神宮「おほらい町」すし久の二階を貸切つての院友会支部総会でした。あれから早いもの



大阪府支部
 ◎支部長：北島 孝昭
 (きたじま・のりあき)
 /82神
 ◎事務局：大阪市北区
 天神橋二―一八
 大阪天満宮
 大橋弘邦 (山神専攻)
 ☎〇六一―六三三―
 〇〇二五

私と尺八

私が、邦楽器である尺八と出会ったのは、昭和三十年國學院大學に入学して間もなくの事でした。大阪を離れた事による孤独な日々打ち勝つ為、父親の尺八を東京に持ってきたのが始まりです。当時武蔵小金井に下宿していた私は、尺八を持ち、武蔵野の森の木陰で



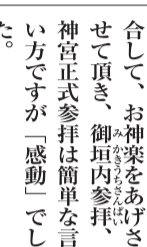
で二十数年が経つと思えます。元々、東京出身で縁あって県内の鈴鹿市に移り住んだ私を、支部幹事の孫福弘明 (91神) さんに捜し出して頂き、参加したときのことでした。

戦前ご卒業の大先輩に改めて大学の歴史の深さを感じさせられました。それから総会の参加を楽しみにしています。毎回趣向を凝らした総会は県内の由緒ある場所に集合して、この地が歴史散策の宝箱であること教えて頂きました。特に内宮宇治橋前に集

淋しく尺八の音を出そうと頑張りましたが、音が出ず小鳥達に、馬鹿扱いされる日々でした。そこで私は、大学の邦楽研究会尺八同好会に入会、研鑽を重ね、ようやく、琴、三絃共々、合奏する事が出来るまでに上達しました。その上、大学四年の時には、免許皆伝までの資格を取得、それによりNHKホール、日比谷公会堂で出演する事が出来たのです。

しかし、卒業と同時に就職、演奏活動は中止せざるを得なく、休眠状態となりましたが、五十才を機に、自分の会社を設立し、再度尺八演奏活動を始め、メルバルクホール、又食博大阪での特別出演等々精力的な活動をいたし

合して、お神楽をあびせて頂き、御垣内参拝、神宮正式参拝は簡単な言い方ですが「感動」でした。六月に放送された、TV番組「プラタモリ」の伊勢神宮内宮のご案内役が院友の石垣仁久 (95法・98博前神) さんでした。味のある語り口、控えめで伝え上手、気遣いが画面から伝わって来る様子に、親しみを感じ楽しく拝見させて頂きました。



源泉は人を受け入れる力、それがおもてなし文化に繋がっているのではありませんか。おかげ様で私もその力に助けられて三重での生活は三十年を超えました。

また、最新号の『新國學』第九号には (以下敬称・副題略)、論文として、三苦浩輔「薫の宇治訪問」、中澤伸弘「幕末・維新時の村上忠順抄」神分二百七十一番歌の解釈、註釈として、「日本感霊録」研究会「日本感霊録注釈」(三)、近藤信義「仁明天皇四十賀奉獻長歌」注釈(前半部)、翻刻として、竹部歩美「石塚龍磨『仮名遣奥山路』浜松市立中央図書館蔵写本」を掲載しています。ご購入希望の方は、事務局までお葉書かメール (fwn375@mb.infoweb.ne.jp) にお申し込み下さい。送料別で五百円となります。公開講座の会場でも販売いたします。

これからも尺八と共にゆつたりとした人生を歩んでいきたいと願っております。

中尾佳司 (67文) 記



京都府支部
 ◎支部長：中村 陽
 (なかむら・あきら)
 76神専攻
 ◎事務局：京都市伏見区深草藪ノ内町六八
 伏見稲荷大社
 井上 了 (88神)
 ☎〇七五―六四―
 七三三一

上洛して二十余年

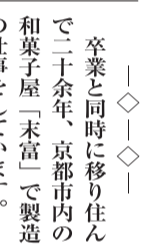
京菓子司「末富」で活躍の永井周平さんを紹介いたします。神社関係者が大半を占める京都府支部の中でも、京菓子という伝統文化を支える院友がいるという事は我が支部の自慢の一つです。



院友学術振興会
 ◎会長：菅野 雅雄
 (すがの・まさお) /65文
 2・68修文・71博文
 ◎事務局：渋谷区東四十二―八院友会気付
 山崎かおり (104文・106博前文・山博後文)
 ☎〇三―三四―〇〇―
 七七八一 (院友会)

当会の活動について

当会は、國學院大學で学位を取得した研究者で構成され、五月末開催の総会と、十月発行の雑誌『新國學』、一月開催の公開講座「國學院の古典」を三つの柱としております。今年度の総会における研究発表は、國學院大學文学部兼任講師の荒木優也氏による「花と空観(止観)―『山家集』春・六九番歌における規範と逸

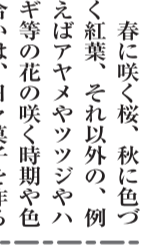


卒業と同時に移り住んで二十余年、京都市内の和菓子屋「末富」で製造の仕事をしています。

長い年月働けば働くほど、若かった頃の自分が四季の移りかわりというものに無頓着で、鈍感な男だったという事を思い知らされます。それと共に、自身の暮らしの中に季節感を取り込むという事が、少し大袈裟な様ですが、この国に生まれた者として大切な事なのだということ事に気付かされます。

また、最新号の『新國學』第九号には (以下敬称・副題略)、論文として、三苦浩輔「薫の宇治訪問」、中澤伸弘「幕末・維新時の村上忠順抄」神分二百七十一番歌の解釈、註釈として、「日本感霊録」研究会「日本感霊録注釈」(三)、近藤信義「仁明天皇四十賀奉獻長歌」注釈(前半部)、翻刻として、竹部歩美「石塚龍磨『仮名遣奥山路』浜松市立中央図書館蔵写本」を掲載しています。ご購入希望の方は、事務局までお葉書かメール (fwn375@mb.infoweb.ne.jp) にお申し込み下さい。送料別で五百円となります。公開講座の会場でも販売いたします。

また、当会会員を講師とする公開講座「國學院の古典」は、今年度は五



和菓子屋の朝は早いです。学生時代はご多分に漏れず夜型生活を送っていたので、駆け出しの頃は早起きがつらくてつらくて仕方がありませんでした。

現在四十歳代半ば、歳のせいなのか何なのか、毎朝起る時間にセットした目覚まし時計が鳴る前に目が覚める様になりました。

脱―でした。また、最新号の『新國學』第九号には (以下敬称・副題略)、論文として、三苦浩輔「薫の宇治訪問」、中澤伸弘「幕末・維新時の村上忠順抄」神分二百七十一番歌の解釈、註釈として、「日本感霊録」研究会「日本感霊録注釈」(三)、近藤信義「仁明天皇四十賀奉獻長歌」注釈(前半部)、翻刻として、竹部歩美「石塚龍磨『仮名遣奥山路』浜松市立中央図書館蔵写本」を掲載しています。ご購入希望の方は、事務局までお葉書かメール (fwn375@mb.infoweb.ne.jp) にお申し込み下さい。送料別で五百円となります。公開講座の会場でも販売いたします。

また、当会会員を講師とする公開講座「國學院の古典」は、今年度は五



院友経済会
 ◎会長：大塚 勤
 (おおつか・つとむ) /74政
 ◎事務局：渋谷区東四十二―八院友会気付
 山崎かおり (104文・106博前文・山博後文) 記

ALSの未来、世の中を明るくするアイデアを形に

武藤将風 (118経) さん、在学中は学生の力で「世の中を明るくするアイデア」を形に。」をスローガンに、二年生の十

うぞ奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

山崎かおり (104文・106博前文・山博後文) 記



28年度総会、院友会館3Fロビーにて



一月に仲間と共にイベント企画サークル「Ideed」を立ち上げ、初代表として國學院大學史上初の「ミス・ミスターコンテスト」を開催し、今では秋の恒例行事となっている。勉学では遠藤彰郎ゼミナールに所属し、競合二社の企業研究を通じて、マーケティング。広告の企業分析をし、新たなプロモーションアイデアを考え、プレゼンテーションを行う。成二十七年一月「一般社団法人WITHALS」を設立し、様々な活動を行っている。平成二十八年十月「指定難病の「ALS (筋萎縮性側索硬化症)」を発症された。病状と戦いながら平

動に取り組んでいます。ALS患者に向けたマークの普及活動と、健常者に向けてALSの認知・理解拡大を目的とした音楽フェスやスポーツ大会等の啓発イベントを開催しています。これらは彼の「ALSの未来を明るくする」という明確なゴールがあるからです。平成二十八年十月からはラジオ番組 (J・WAVE「WITH」) のラジオDJ、パーソナリティを務め、「番組を通じて難病や悩みを抱えた全ての方にエールを」と意気込んでおります。

鈴木一匡 (118経) 記

だが、大坂夏の陣で豊臣方への内通を疑われ、幕府から切腹を命じられた。發行所 中公新書 定価 八八五円 (税込) 平成二十八年一月刊



WITH ALSのロゴ

誠訪勝則 (96文・98博前史) 著

美の世界に革命をもたらした稀有な茶人の実像に迫る。

滋賀県支部



支部長：江電 喜之
(えりゆう・よしゆき)
69史・71修史
事務局：大津市中央
一四一四 一四二四
中山恒夫 (96)
〇七七一五二二五
一〇〇一


支部役員が交代しました

滋賀県支部におきましては、昨年七月三十日開催の支部総会席上、支部長・事務局長の交代をご承認頂きました。

当支部の生き字引とも申すべき重鎮の岳幸幸氏 (66)・近江八幡市日牟 (退任された岳氏は、事務局長から支部長と四十一年近く滋賀県支部を牽引されて来られました。この度、県神社庁長を退任されたのを機に、院友会支部長も退任意向を示され、今度の交代となりました。長年の支部運営として知られるようになり、今後は自然豊かな谷へと姿を変えていく予定ですが、四季の彩りの中に、豪壮な当主館跡や庭園、寺跡にひっそりと立ち並ぶ大型石仏を見ることが出来ます。これからも多くの方々に遺跡を訪れていただき、五百年前の繁栄を偲ぶ時、開会旅行へのご案内も、その魅力の根源である一乗谷の歴史の景観を守り、研究を進めていかなければと感じています。

宮永一美 (101史・103博前史) 記

福井県支部



支部長：谷川 元孝 (たにかわ・もとかか) / 87神2
福井市毛矢三三八
二一
藤島神社
新田義和 (109神2)
〇七七六 一三五 一七〇一

戦国大名朝倉氏の城下町 栄華の香り漂う一乗谷

福井県には、城下町全体が遺跡となって保存された全国でも稀有な中世都市遺跡「一乗谷」があります。ここは戦国時代に越前を治めた大名朝倉氏が築いた城下町跡で、五年ほど前からは某携帯CMで取り上げられ、白い犬のお父さんの故郷



江電喜之さん
退任された岳氏は、事務局長から支部長と四十一年近く滋賀県支部を牽引されて来られました。この度、県神社庁長を退任されたのを機に、院友会支部長も退任意向を示され、今度の交代となりました。長年の支部運営として知られるようになり、今後は自然豊かな谷へと姿を変えていく予定ですが、四季の彩りの中に、豪壮な当主館跡や庭園、寺跡にひっそりと立ち並ぶ大型石仏を見ることが出来ます。これからも多くの方々に遺跡を訪れていただき、五百年前の繁栄を偲ぶ時、開会旅行へのご案内も、その魅力の根源である一乗谷の歴史の景観を守り、研究を進めていかなければと感じています。

宮永一美 (101史・103博前史) 記

へへの貢献に、衷心より感謝申し上げる次第です。また、事務局長も小生から96期神(大津市・篠津神社宮司)中山恒夫氏に交代をいたしました。小生は、平成十三年、事務局長をされていた岳氏が支部長になられた後任として事務局を任せられた。支部の皆様方にご協力頂きながら今日まで務めさせて頂きました。厚く御礼申し上げます。

また、この度新たに副支部長も選任いたしました。岳氏のご息子の岳一隆(95)神/日牟八幡宮(彌宜)氏にお願いをいたしました。

どうぞご承知おき頂き、今後共宜しくお願いを申し上げます。

山本賢司 (78史・79神専攻) 記



朝倉義景館跡の入口に立つ「唐門」

平成二十八年度のホームカミングデーが、十月十五日(土)に渋谷・たまプラーザの両キャンパスで開催されました。コースティックデュオ「BestPartner」が今年も多くの院友に母校での一日を楽しんでもらうべく、ホームカミングデー実地準備委員会(委員長・武智浩二 大学総務部長)が、大学を中心に院友会や各支部の協力を得て準備を進めてきました。

國學院大学と院友会で準備した十九企画、更に卒業生・在学生からは二十九団体が出陣し、当日千四百十九名の来場者、それぞれの催しを楽しんでいました。

渋谷キャンパス
「開会セレモニー・特別トーク」
午後一時から百二十周年記念二号館二〇四教室で、開会セレモニーが行われ、赤井益久学長が登壇し、「國學院大学の今」を紹介しました。続いて吉田茂穂会長から来場の感謝を込めた挨拶がありました。

引き続き同会場で特別トーク「戦国武将の男気と色気(光秀と秀次)」が行われ、院友で作家の岩下尚史本学客員教授と矢部健太郎文学部教授、司会進行にこちらも院友の肥土貴美男NHKアナウンサーとゲストの新納慎也氏の四人が登場。「関白秀次の切腹」を上演しNHK大河ドラマ「真田丸」の構成にご自身の研究が参考にされた矢部教授、同番組で秀次役を演じた岩下客員教授、秀次の舞台裏などを交えつつ、戦国時代に生きた二人の

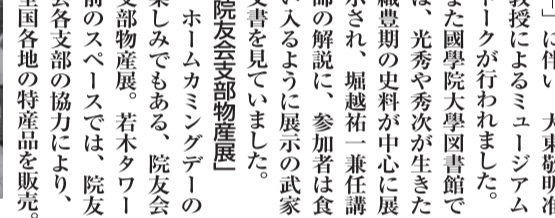
武将について語りました。「サロントーク&コンサート」
ホームカミングデーに毎年出演している院友アコースティックデュオ「BestPartner」が今年も多くの院友に母校での一日を楽しんでもらうべく、ホームカミングデー実地準備委員会(委員長・武智浩二 大学総務部長)が、大学を中心に院友会や各支部の協力を得て準備を進めてきました。

國學院大学と院友会で準備した十九企画、更に卒業生・在学生からは二十九団体が出陣し、当日千四百十九名の来場者、それぞれの催しを楽しんでいました。

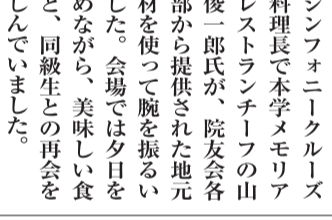
図書館展示解説
國學院大学博物館で当日からはじまった企画展「祭祀行列 渡る神と人」に伴い、大東敬明准教授によるミュージアムトークが行われました。また國學院大学図書館では、光秀や秀次が生きた織豊期の史料を中心に展示され、堀越祐一兼任講師の解説に、参加者は食いつまみながら展示の武者文書を見ていました。

院友会支部物産展
ホームカミングデーの楽しみでもある、院友会支部物産展。若木タワー前のスペースでは、院友会各支部の協力により、全国各地の特産品を販売が登壇しました。

「サンセット懇話会」
ご卒業から五年目十年目と節目を迎えた院友の方々に節句の懇話会を、若木タワー最上階の有栖川宮記念ホールで開催。元シンフォニークルーズ総料理長で本学メモリアルレストランチーフの山下俊一郎氏が、院友会各支部から提供された地元食材を使って腕を振るいました。会場では夕日を眺めながら、美味しい食事と、同級生との再会を楽しんでいました。



院友会館ロビーでのBestPartner



千葉県支部物産展

平成28年度ホームカミングデー 1,400名を超える院友が来場

当日、立川市で開催された第九十三回箱根駅伝予選会、本学陸上競技部は見事に二年ぶりの出場権を獲得し、その報告会が午後三時三十分から三号館の前で行われ、先陣後輩の繋がりがもも出てきています。同日は、人間開発学部卒業生と教員が集まり、在学中に築き上げた絆を再確認しました。

開会にあたり新富康中央人間開発学部長の挨拶。引き

「箱根駅伝報告会」

当日、立川市で開催された第九十三回箱根駅伝予選会、本学陸上競技部は見事に二年ぶりの出場権を獲得し、その報告会が午後三時三十分から三号館の前で行われ、先陣後輩の繋がりがもも出てきています。同日は、人間開発学部卒業生と教員が集まり、在学中に築き上げた絆を再確認しました。

お弁当のご用命は

亀戸牛乳

保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。

ご注文・お問合せ **03-5609-1898**

◆東京23区内、市川市、浦安市は8,000円以上のご注文で無料配送いたします。
※世田谷区、大田区、板橋区、杉並区、練馬区は15,000円以上

TEL 03-5609-1898 / FAX 03-5609-1897

■取締役 副社長 坂本 美雄 (84期)

引き続き大森俊夫キャンパス長・教授の発声で、ホームカミングデー用に準備したオリジナルビールで乾杯。

また会の途中には柴田保之教授の司会で、卒業生たちが登壇し、既卒採用試験合格やイクメン活動などの近況報告を行う一幕も。途中、大学マスコットキャラクター「こくびよん」も登場して、女性を中心に記念撮影なども行われました。

ゼミの先生や仲間たちとの懇親が深まる中時間も過ぎ、名残惜しみながら今年度のホームカミングデーの幕が閉じました。

広報課・記

たまプラーザキャンパス
たまプラーザキャンパスでは、人間開発学部卒業生を対象に「恩師や仲間と思い出を語りましょう!」をテーマにして、カフェラウンジ「万葉の小径」を会場にして懇親会が行われました。平成二十一年設置の同学部は、今年三月の卒業生が四期生となり、少しずつ院友を増やしながらかつて後輩の繋がりがもも出てきています。同日は、人間開発学部卒業生と教員が集まり、在学中に築き上げた絆を再確認しました。

謹賀新年

学校法人 國學院大学 栃木学園

理事長	木村好成
理事	小藤清
事務局長	小藤清
〒328-8588	栃木市平井町六〇八
電話	〇二八二二二五五一

学長：中村幸弘
副学長：村好成
学監：酒寄雅志
監事：後藤正人

校長：川福基之
副校長：川福基之

園長：栗原和子

國學院大学オリジナルラベルのお酒を30名様にプレゼント!

昨年度も、ホームカミングデーにお目見えした國學院大学オリジナルラベルのお酒。今年度はさらにラベルのデザインが変わりました。勿論、日本酒は若手の院友横沢さんの「月の輪酒造」、焼酎は鹿兒島の院友下戸さんの「若潮酒造」、ワインは山梨。地元院友の方々のご縁の深い「ルミエール」が、みなさんこだわって、仕上げていただきました。キレッキレの美味しさで、日本酒のラベルは、大学が所蔵の源氏物語(久我家嫁入り本)の「花裏」から、月の輪酒造にかけて背景に月が浮かんでいる図を。焼酎は、若潮酒造の海イメージ「南蛮図録」から、ワインは、「皇典研究所飯田町校舎」の写真、昨年赤白入れ替えてつくりました。今回も、それぞれ10名、計30名のみなさまにプレゼントいたします。奮って応募ください。

☆応募要領
■応募先
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
【國學院大学院友会 オリジナルラベルお酒 プレゼント係】
■応募方法
はがき、ファックス、Eメールで、郵便番号・住所・氏名・電話番号・卒期・卒業学科・ご希望のお酒(日本酒・焼酎・ワイン)・メッセージをお書きの上、お申送ください。なお、ワインの赤白は選択できませんのでご了承ください。
■応募締切
平成29年1月23日(月) ※消印有効
■賞品発送方法
当選発表(一人一本:抽選にて決定)は賞品の発送をもって代えさせていただきます。発送は1月末以降となりますので、ご了承ください。
◎個人情報の取り扱いについて
お申し込みいただいた個人情報は、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。



オリジナルラベルの左からワイン、焼酎、日本酒



五十年振りの再会も大橋寮 第五回寮友会開催

浜松町世界貿易センタービル三十九階の東京会館で、昨年六月二十四日(金)正午より、一昨年(母校有栖川宮記念ホール)に引き続き、74期から84期の三十八名が一年ぶりに一同に会し、友好を温めました。

五十年振りに会う先輩後輩もあり、長尾和彦(75文)先輩のギターミニコンサートや、横谷直樹(79経)君の尺八演奏、また恒例の岩田百郎(77文)元寮監のアコーディオン演奏、うたごえタイ

ムで大いに盛り上がった会となりました。元勤務していた風間勲(73政)先輩のほかに、同じル内で二次会もお世話いただき、次回の再会を約束して帰路に着いた次第。毎度のことながら、目時宏康(77史)会長の手作りの置物を全員いただき感謝感激。

清家貞宏(78神)記

「国柄」を守ろうと、作った星雲魂に燃えていた十五名(三名は塾生外)が、青春の日々を思い出して熱く



1年振りに会したメンバー

母校の今に感動 72期文学科7組クラス会開催

昨年七月二日(土)、72期文学科7組のクラス会を、母校隣接の院友会館で行いました。

昭和三十三年卒業で、今年度中には殆どが後期高齢者の仲間入りする年齢になりますが、二十三名もの参加を得ました。

半世紀前の面影は、正門脇の神殿にすかすかに見出すのみに大きく変貌した母校の現在の姿に、感動したり驚いたりしながら時の流れを実感しました。

その後、院友会館三階に移って和食膳をつつきながらの会食。所謂「六十年安保」で騒然とした世情の中スタートした学生生活の思い出や、卒業後半世紀のそれぞれ、そして現在の生活、心境等々に話が弾み、予定時間の二時間は瞬く間に過ぎました。

石川滋民(72文)記

更に、会場を金王八幡宮近くの喫茶店「青山壹番館」に移して懇親会を続行、そ



時の流れを実感しながら楽しい時間を過ごした一同

加賀百万石を満喫 花野会開催

北陸新幹線が開通し、東京・金沢間を二時間余りで結ぶことになって、学生時代に過ごした久我山女子寮の同窓会(花野会)が、昨年五月十八日(水)に金沢で開催され

催されたことに、一度も出席したことなかった私は、隣の県で催されるのであれば、学生時代に生活と共にした方々にお会いできる良い機会だと思い、富山県から出掛けて行きました。

当日は、杉山先生はじめ十六名の顔が揃いました。当時共に暮らした方々の顔を思い出せるか行くまでは不安でしたが、六十歳の歳月が過ぎているのにお会いしてみると直ぐにどなたであるか分かり、皆さんの話の輪に溶け込むことができました。来年は静岡県で開催されることも決まり、ぜひ出席したいと心に決めて会場を後にしました。



歳月が過ぎても良き仲間たち

富山県人から見ると、ぜひ富山へもおいでください。と言いたるところです。

最後になりましたが、この花野会が永く続きますように祈っております。竹内知子(68文)記

田沢湖高原温泉と小京都鹿角の旅 学友の会開催

一年振りに会ったのに、昨日会ったように思われるのも学友だからである。

その学友の会を、昨年八月二十九日(月)・三十日(火)の日程で「田沢湖高原温泉と小京都鹿角の旅」と称して開催した。昨年の、北海道の幹事から引き継いだことである。

当地が陸の孤島と言われること、その上台風十号の行方を案じてどれだけの参加が有るか不安であった。が、前回同様の参加者があり、行程も幸いに時たまの降雨だけで安堵した。

我が国の湖水で最深の田沢湖のタッコウ像や、角館の武家屋敷通りの散策と宴席で、人形のような秋田美人の舞妓さん二人

重ねられた。すると、徐々に小魚が棲めるようになり、観光客が餌を与えらるようになった。金色に輝くタッコウ像も喜んでいて、また「クニマス」が棲める日を持ち望んでいることでもあろう。国内は改憲運動



秋田を堪能、次回は埼玉で

國學院のご縁を糧に

平成三年に卒業してから二十数年。今でも年に一回は大学にふらっと立ち寄ります。在学中の面影がほとんどなくなったキャンパスで、当時と変わらぬ竹まいで迎えられる神社の存在に、訪れるたびに力をいただく年齢になりました。

小学館に入社以来、編集者として四誌を渡り歩きました。現在在籍している「サライ」では、直木賞作家・安部龍太郎さんの紀行「半島をゆく」を担当しています。歴史作家の先生と、全国の史跡を巡るのは史学科卒業者冥利に尽きますが、在学中もって勉強しておけ

ば良かったと思うこともしばしばです。連載では、これまで全国十の半島を巡っていましたが、奈良県の大神社を取材中にこんなことがありました。ご案内くださったのは、院友で広報担当の山田浩之(98神)さん。雑談の中で、元号が「平成」になってから最初の古文書学の講義で、今江廣道先生がお話された内容が今も印象に残っているという話をしました。すると、山田さんもその講義に出ておられて、同じように講義の内容が印象に残っているというのです。当時の教室の様子が懐かしく思い出されるのと同時に、ご縁とはつくづく不思議なものだと深く感じ入ったものです。



熊野市神武天皇上陸伝承地の桶ヶ崎千畳敷で(左から藤田達生先生、筆者、安部龍太郎先生)

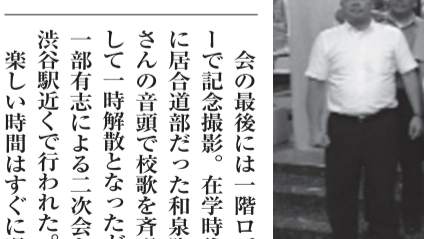
卒業後二十八年で初開催 97期文学部文学科三組同窓会開催

97期(平成元年卒業)文学部文学科三組の同窓会が昨年九月十七日の吉日、大学に隣接する院友会館で開催され、関東を中心に、遠くは熊本、福井などからも駆けつけた二十四人の学友が旧交を温めました。

明年は、埼玉県の真取氏が幹事を引き受けてくださる。来県していただいた方々に感謝を申し上げ、次回にはより多くの学友と一献酌み交わしたいと願っている。三浦生義(77神)記

卒業後二十八年余りが経過しての初開催だったが、そこはかつてともに学び良く遊んだ仲間。顔を合わせた途端に記憶が鮮やかに蘇り、膝を突き合わせ、酒を酌み交わす中、自然と、昔話に花が咲く。個々の近況報告は大いに盛り上がった。三組は実は七十人を超える大所帯。「どれくらい集まるか」と不安な中

での船出だったそうだが、清水教子さん、尼崎道代さん、座間恵子さんらを幹事とする「実行委員会」の尽力で、全体のほぼ三分の一が集まった。四半世紀以上が経過した後とすることを考えれば、快挙というしかない。



28年振りの再会、ともに学び良く遊んだ仲間たち

会の最後には一階ロビーで記念撮影。在学時代に居合道部だった和泉隆さんの音頭で校歌を斉唱して一時解散となったが、一部有志による二次会も渋谷駅近くで行われた。楽しい時間はすぐに過ぎ

ぎ、短く感じるもの。延べ六時間近くに及んだ宴は、終電車などの関係でやむなく散会となったが、名残惜しく、「もうそんな時間か」まだ話し足りない」といった声多数。これを機に、近い将来に二回目を開催することで話もまとまった。次回はより多くの参加者でより盛大になればと願ってやまない。内田修一(97文)記

◆計報◆ 栗原行平氏(くりはらこうへい)前埼玉県北支部長(61文)平成二十八年十月二十二日逝去。喪主は典和様(ご子息)。

◆謹んでお悔やみ申し上げますとともに、ご生前の本会へのお力添えに感謝申し上げます。

応援します！学術・スポーツ振興資金



山東 正昭 (さんどうまさあき/120博前文) 民話研究者

活躍を願って

院友の皆様、明けましておめでとうございます。時は神宮球場で応援し

私は、六年前に六十五歳で大学院文学研究科伝承文学コースに入

子ども頃は野球少年で、小・中学校時代は野球部で野球を楽し

がんばれ母校! がんばろう院友!

や協調性を学びました。チームプレーという意味では、マラソンと違って、駅伝は見ごた

私は、就職してからも野球・バレーボール・サッカーなどチームプレーを大事にする

学術・スポーツ振興資金累計表

Table with 2 columns: Year/Category and Amount. Total amount: 9,449,453円.

ご協力ありがとうございました

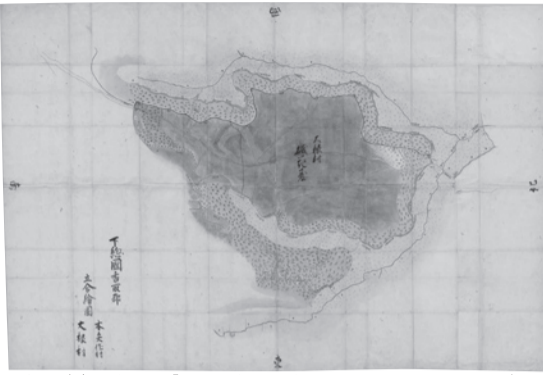
今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願いいたします。

スポーツ部門

★硬式野球部★

昨年を振り返って

奉行の大家 岡越前守 忠相の名が見えま



本年度デジタル化された「下総国香取郡本矢作村・大根村野境論裁許絵図」

院友の皆様「学術・スポーツ振興資金」(学術部門 デジタルライブラ

方、相手方双方が合意の上で作成提出される絵図)として作製され、吟

は、高見澤美紀氏の「國學院大學図書館所蔵「下総国香取郡本矢作村・大

学術メディアセンター事務 学部図書館事務課・記

★陸上競技部★

全日本大学駅伝を終えて

平素より陸上競技部へのご支援ご声援、誠にありがとうございます。

本学初の連続出場となった今大会で、過去最高順位である

個人成績

Table with 5 columns: Rank, Name, Year, Time, District Rank. Winner: 細森 大輔 (44分03秒).

Table with 3 columns: Rank, University Name, Total Time. Winner: 國學院大學 (5時間22分11秒).

所を克服、成長させ、来シーズンを迎える準備を進めています。

お時間があれば、是非硬式野球部の試合を見に、神宮球場へお越しください。



昨シーズン主将でチームを牽引した久保田選手

★柔道部★

さらなる上を目指して

院友の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、全日本学生体重別選手権大会において



5区で区間4位の力走を見せた土方英和選手(健体1年)

平成28年度 東都大学野球秋季リーグ戦 星取表

Table with 11 columns: Rank, Team, Win/Loss, Points, etc. Winner: 日本大 (5 points).

院友の皆様方のご期待にそえるよう、団体・個人ともに日本一を目指し

今後、國學院大學柔道部に多大なるご支援ご声援を宜しくお願いいたします。

全日本体重別大会での藤阪選手(右)

★ソフトテニス部★

新年度の活躍を期待して

院友の皆様、あけましておめでとうございます。日頃のご支援ご声援に御礼申し上げます。本年も引き続きのご期待とお引き立てをいただきたくお願い申し上げます。さて、ソフトテニス部は昨年各種大会での上位進出をめざし、真摯に練習を積み重ねました。その結果、男子はインカレ大学対抗、ダブルス選手権ともにベスト八の成績を収めました。関東リーグにおいては春秋とトッピーリーグの一部で大健闘し、秋季ダブルス選手権においても優勝とともに表彰台独占、ベスト八に四ペア進出の結果を得ました。女子も秋季リーグで



町本省吾選手(史3年)の力強いショット:対日体大戦

一部第二位となり、関東リーグにおける上位カテゴリーを完全に視野に入れ、上位定着が見えてきました。男女とも全国大会レベルでの上位成績、関東リーグ上位リーグ定着を目標としてこまめに戦ってきましたが、強豪

チームへの土台が固まってきた。新シーズンは、男女ともさらなる競技力アップを念頭に、後期試験明けから一気練習に入ります。本年は「上手い選手育成」でなく、「こ一番で勝つ強い選手」の育成

チームへの土台が固まってきた。新シーズンは、男女ともさらなる競技力アップを念頭に、後期試験明けから一気練習に入ります。本年は「上手い選手育成」でなく、「こ一番で勝つ強い選手」の育成

★スキー部★

「チーム力」を磨く

院友の皆様、あけましておめでとうございます。いつも温かいご声援、誠にありがとうございます。昨年は、学術・スポーツ振興資金によるご支援を頂き、重ねて御礼を申し上げます。

スキー部は昨年一部に昇格はしましたが、まだまだ課題が多く一つ一つ改善をしているところがございます。

特にスキー部の場合は、個人競技の意識が強いスポーツです。種目もアルペン競技、ランナー競技、ノルディックコンバインド競技、ジャンプ競技と特性が異なった競技が混在しているため、どうし

でも個人主義に走りやすい傾向があります。このところを改善すべく「チーム力」の強化を現在推進しています。今年二月十九日(二月二十四日まで)、青森県大鰐市と秋田県鹿角市で、第九十回全日本学生スキー選手権が行われます。今年もランナーの大塚菜青(健体一年)、アルペンの小嶋真太(法二年)、清水健斗(神文二年)らの活躍が期待できます。一部での闘いは厳しいものではありますが、強い「チーム力」をもってインカレに臨みたいと考えています。



平成28年長野県白馬で

★卓球部★

七十周年の年に

院友の皆様、あけましておめでとうございます。昨年は多大なるご支援をいただきまして、ありがとうございます。

今年も卓球部にとって、創部七十周年という節目の年になります。平成二十一年度強化部会に選定されてから、七十周年までに一部へ昇格したいという目標を掲げておりましたが、お陰様でこれは男女とも達成することができました。

成をテーマとして部内の厳しい競い合いの場を多く設け、各種大会に向かってまいります。院友諸兄諸姉におかれましては、今後もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

監督 坂入 哲司(89哲) 記

今春、女子は再び一部の舞台で戦いますが、一部を保持し続けるチーム力をつけることも、全国大会でも上位入賞できるように、これからも志を高く持って精進していきます。直近では、一月十六日から開催される全日本卓球選手権大会に全力を尽くします。今回は各都道府県の子選会を経て、十名の部員が出場することになっております(十月三十一日現在)。出場者のなかでは、過去二年続けて三回戦まで進出

城雄次(法三年)・松本理沙(日文三年)組の混合ダブルスに期待しています。大会期間と学年末試験が重なる厳しい日程ですが、学生の本分を忘れず、精一杯戦います。今年も國學院大学の名に恥じぬよう、努力を積み重ねていきます。引き続き、変わらぬご支援・ご声援をたまわりますようお願い申し上げます。

院友の皆様から、いつも多くの著書をご寄贈いただいております。心より御礼申し上げます。今回は、平成二十八年二月から十月までの分を掲載させていただきます。それ以後に頂戴したものは、次号以降とさせていただきます。ご了承ください。

院友の著書紹介 としての朗読) ①原良枝(90文)・発行所阿部成一(90文)・平成二十八年三月④三千九百円 ②三井美術文化史論集 第九号 ③公益財団法人三井文庫三井記念美術館 ④平成二十八年五月④千五百円(税込)

句集 心映集 ①新井三七二(72文) ②ふらんす堂③平成二十八年六月④私家版 ⑤北海道「古語」伝承 ⑥夏井邦夫(78修文・81博文) ⑦有無明舎出版⑧平成二十八年六月④千五百円

語彙集 半書(はんじゆ) ①深澤達也(66史2) ②知玄舎③平成二十八年七月 ④二千円 ⑤季節の民俗詩 ⑥野本寛一(67文) ⑦玉川大学出版部⑧平成二十八年七月④四千八百円 ⑨災害と神社振興 東日本大震災の復興を中心として ⑩茨城県神社庁教員会 ⑪茨城県神社庁 ⑫平成二十八年六月 ⑬新潟県人物小伝 上杉謙信 ⑭花ヶ前盛明(68史・70修史) ⑮新潟県日報事業所③平成二十八年四月④千円 ⑯新潟県人物小伝 直江兼続 ⑰花ヶ前盛明(68史・70修史) ⑱新潟県日報事業所③平成二十八年四月④千円



全日本選手権に出場する宮城選手(法3年)

住所変更届・異動届のお願い

本会では、母校校友課と協力して、一人でも多くの院友のみなさまに情報発信をしていきたいと考えております。現在本会では、住所の判明している全ての院友のみなさまに、院友会報をお送りしております。結婚・転職・転居などにより、氏名・住所・勤務先等に変更がございましたら、お知らせください。また、ご実家であっても、ご本人がお住まいでない場合、郵便局から差し戻されてまいります。みなさまのお手元に郵便物が確実に届くように、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。本会又は國學院大学校友課へ、ご一報ください。ホームページからでも変更できます。どうぞ宜しくお願いいたします。

- 声の文化史く音声読書 朝日新聞出版③平成二十八年三月・五月④六百六十円 ①千野隆司(82文) ②御用達③①千野隆司(82文) ②(株)KADOKAWA ③平成二十八年二月④六百八十円 ④寺社役員同心事件帖 竹寶寺の闇からくり ⑤寺社役員同心事件帖 富くじ狂瀾 ①千野隆司(82文) ②朝日新聞出版③平成二十八年三月・五月④六百六十円 ④寺社役員同心事件帖 富くじ狂瀾

第93回箱根駅伝 オール國學院の力で上位進出!!

各応援ポイントで、係が「幟」を持ってお待ちしております。一緒に選手に声援を送りましょう。そして、選手と一緒に國學院大學の襷を繫ぎましょう。この他にも、沿道で地元の方々から幟を掲げてくださいます。皆様の応援、宜しくお願いいたします。

平塚→小田原

- 11:05集合 11:35頃通過予定
11:20集合 11:50頃通過予定
11:40集合 12:10頃通過予定

鶴見→戸塚

- 8:45集合 9:15頃通過予定
9:10集合 9:40頃通過予定

戸塚→平塚

- 10:25集合 10:55頃通過予定

小田原→箱根

- 12:15集合 12:45頃通過予定
12:20集合 12:50頃通過予定
12:25集合 12:55頃通過予定
12:30集合 13:30頃ゴール予定

箱根→小田原

- 7:00集合 8:00スタート
8:05集合 8:35頃通過予定
8:20集合 8:50頃通過予定

小田原→平塚

- 8:55集合 9:25頃通過予定
9:05集合 9:35頃通過予定

平塚→戸塚

- 9:55集合 10:25頃通過予定

第93回箱根駅伝支援金のお願い

2年ぶりに國學院大學の襷が箱根路に帰ってきます。この襷は、我々の希望と誇りです。選手が思う存分活躍できるように、そしてその応援を十二分にできるように、皆様のお力添えをお願い申し上げます。オール國學院の力で、上位進出を成し遂げましょう!!

「払込用紙記載時のお願い」 通信欄に、整理番号(封筒のお名前)の下の数字を必ずご記入ください。[その他] 指定の払込用紙が手元に無い場合は、お手数ですが各郵便局備え付けの用紙をご利用ください。通信欄をご利用の上、ぜひ応援メッセージもお寄せください。

沿道を國學院の幟で埋め尽くしましょう!

応援用の「のぼり」をお貸しいたします。皆様の応援、宜しくお願い申し上げます。幟を持って応援していただく場合、①お名前(卒期・学部) ②送付先(郵便番号・ご住所・お電話番号) ③幟(必要本数) を、國學院大學院友会まで電話・FAX・Eメールでご連絡をお願いいたします。

第93回箱根駅伝 國學院大學エントリー選手(予定)一覧

12月10日にチームエントリーが行われ、この中から16名が決定します。更に、12月29日に区間エントリーが行われます。詳細は、陸上競技部・國學院大學・院友会のホームページでご確認ください。

Table with 6 columns and 4 rows of athlete photos and names. Names include 蜂須賀源, 市川創史, 稲毛悠太, etc.

新春は箱根駅伝の応援から

國學院大學が、二年振りに箱根路に戻ってきます。第九十三回箱根駅伝予選会で、國學院大學陸上競技部は総合八位となり本戦出場権を獲得。十回目の出場となりました。

「強い國學院」を見せるために

日頃より、陸上競技部へご支援ご声援いただき、誠にありがとうございます。第93回箱根駅伝ではチーム目標として「シード権獲得」を掲げております。

「シード権獲得!」強い國學院へ、新たな一歩

箱根駅伝予選会・全日本大学駅伝にあたり、私たちは改めて院友の皆様をはじめ多くの方々に支えていただいていると感じました。予選会では2年ぶりに通過することができました。しかし、目標はトップ通過でしたので課題が多く残りました。

《平成29年 新年院友交歓会のご案内》

活躍する陸上競技部・柔道部・硬式野球部・卓球部・スキー部・ソフトテニス部の後輩たちも参加予定!! 皆様のご参加をお待ちしております!!! ☆日時 平成29年1月21日(土) 午後5時開会(午後4時から受付開始)